

大切なのは情熱と誠実さ。

マックツールズ代理店 **Revenge**

北海道札幌市北区、東区
石狩市担当

鈴木淳詞さん

札幌を拠点に活躍している鈴木淳詞さんの基本スタンスは「営業しないこと」。マックツールズの独立支援制度、ADSを利用して独立した鈴木さんはクルマやバイクを愛する熱血漢だった!

photo&text: Gao Nishikawa (オンザロードマガジン)



鈴木さんと2台のパートナー。仕事ではフルタイム4WD、2.7リッターのガソリンエンジン搭載、北海道仕様のタフなハイエース。オフタイムはスバルエクシーガ・TUNED by STIに乗る。



1



4



2



5



3

- 1.レーシングカーから一般車までを手がける、H&Sサービスの杉本永代表にLEDライトをお届け。
- 2.ヴィンテージ・ミニを中心に英国車を得意とする老舗、ガレッジミニの河西弘幸代表と。
- 3.国産車・外車、2輪・4輪を問わず、钣金・塗装をテーズワークスの佐藤竹治代表と談笑。
- 4.新旧アメリカ車を幅広く扱うScale Oneの松宮司代表とは、ラジコンの話題でも盛り上がる。
- 5.オートプロジェクトクローバーの田中佳幸代表と、チューニングやカスタムの今昔について語り合う。

学生時代に電子工学や自動車工学を学び、2級整備士の資格を持つ鈴木さんは国産車のディーラーに勤務、メカニックとして様々な業務を担当していた。勤続20年を目前に独立を模索していた折に、MAC TOOLS北海道地区のマネージャーに勧められ、MAC-VANの同乗を体験、MAC-VANに乗ることを決意。独立支援制度(ADS)を利用してVANセールスをスタート、15年1月に晴れて独立した。そんな鈴木さんの基本スタンスは「営業しないこと」だという。「ユーザーさんとおしゃべりばかりしている感じ。クルマやバイクはもちろん、大好きなラジコンやスロットカー、鉄道に飛行機など、話題には事欠かない自信があります。」と笑う。

「自分のスタイル、考え方でやることができるのがMAC-VANビジネスの魅力。簡単な仕事ではありませんが、努力が報われ、頑張り甲斐がある。情熱と誠実さが大切な仕事だと思っています。」と語る鈴木さん。本部から支給される印刷物とは別に、おすすめ商品を掲載したチラシを手作りして、ユーザーとのコミュニケーションに役立っているのも独自の工夫のひとつ。

「常に段取りを考えながら、ユーザーからの質問や依頼にはすぐに応える。自分の都合は二の次、お客様をお待たせしないのが信条です。」常にお客様の目線で考え行動している、ことばの端々に、鈴木さんならではの細やかな気遣いを感じた。

動画もチェック!
YouTube「MAC JAPAN」
チャンネルでもMAC-VAN
の情報をチェック!



マックメカニクスツールズ株式会社では、地区担当代理店を募集しています。

MAC-VANビジネス説明会を開催しています。
ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

9月の説明会日程: 14(月) 湘南本社・15(火) 東京・
16(水) 富山・17(木) 岐阜・18(金) 京都

・ホームページから資料請求や説明会申し込みが可能です。

・メール、お電話は右のお問い合わせ先まで。

・独立支援契約社員制度(ADS)、出資型開業制度もございます。

www.mactools.jp
agency@mactools.jp
0120-371-660

